



ぜぜようちえんだより

地域と共に～地域にある幼稚園～



令和8年6月
大津市立膳所幼稚園
園長 村上 淳子

働く人もサポート！ ～預かり保育の充実をめざして～

幼稚園では、朝から夕方まで毎日預かり保育(ぜぜっこ)を行っています。年々就労される保護者が増える中で『働く人もサポート！』を合言葉に仕事をしている保護者の方と幼稚園が共に子どもを育てるという意識で取り組んでいます。預かり保育では、膳所小学校の児童クラブのお兄さんお姉さんや地域の方と一緒に遊ぶなど、保育後も子ども達が多様な経験を重ねていけるよう工夫しています。



児童クラブみかん組さんと一緒にお絵かき。少しずつ、顔なじみになって、いけるといいなあ。

児童クラブ（みかん組）さんや 地域の人と遊んでいるよ。

同じ園舎で過ごしている児童クラブのみかん組さんや地域の方と触れ合いを通して、子ども達の心の根っこを育む豊かな経験を積めるよう様々な工夫をしています。



地域にお住いの谷川さん。会うなり、「これ見て～」と遊んでいたものを見せに来る子どもたち。早速親しみを寄せた様です。

働くパパ・ママもサポート！

預かり保育実施しています(在園児対象)

- 保育日：保育終了後～17：00 まで
(保育の必要性の認定を受けている方は、8：30～9：00、17：00～17：30 も利用可能)
- 長期休業中 8：30～17：30 まで (就労等要件あり・別途申請が必要)

編集後記

膳所幼稚園長 村上 淳子

近年は、家庭においても地域においても人間関係が希薄化し、子ども達の人と関わる力の弱さが危惧されています。預かり保育の時間では、地域のつながりを大切に、憧れの気持ちや社会性、自主性などの力を育む一助になればと思っています。

地域の多様な人との触れ合いを通して、人と関わる心地よさや信頼感を育むことにつながっていくよう願っています。

また、長時間預けておられる保護者の方にも、写真等で活動の様子を掲示し、子ども達の様子を伝えながら、安心して利用してもらえるよう教員間で連携しています。

今の子ども達の生活に不足していると言われている **3つの間** (心や体を解放できる場<空間>・ゆったり流れる子ども時間<時間>・いろいろな人とつながり一緒に遊ぶ<仲間>) を大切にした家庭的な雰囲気の前預かり保育を充実させていきたいと思っています。